



Pendiente del Destino

- 女性の未来を彩るクリエイションワークショップ -



NPO法人FootRoots

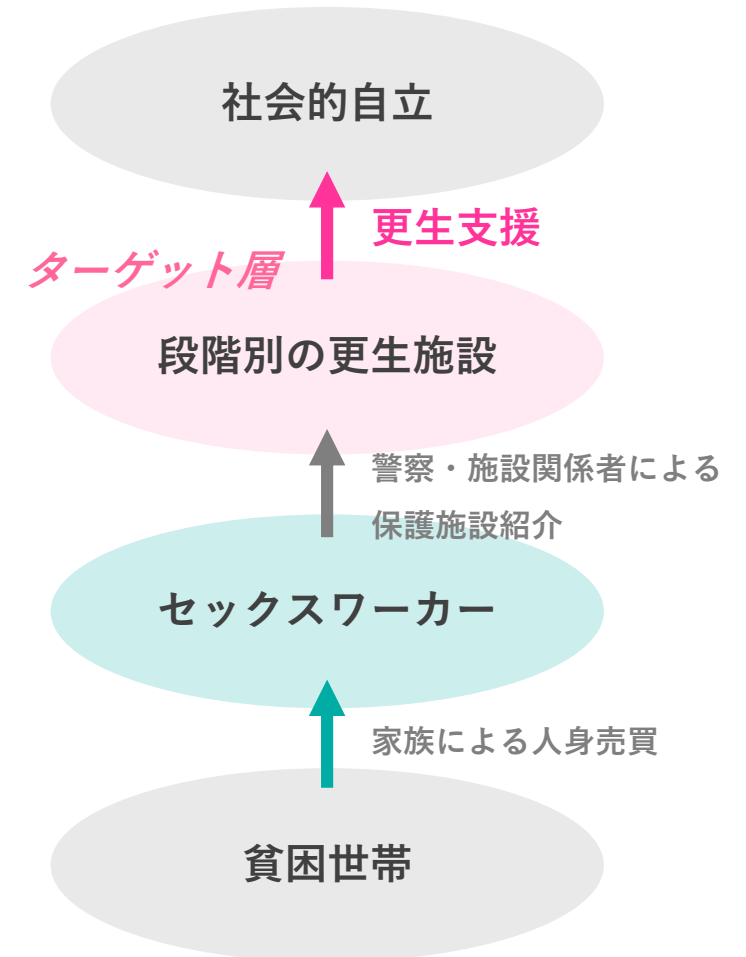
プロジェクトの目的

Pendiente del Destino (ペンディエンテ・デル・デスティノ)

フィリピンの保護更生施設で共同生活を送る女性たちの社会的自立に向けて心身の健康を取り戻すために実施している、クリエイション活動を通したヒーリングプログラム。

プログラム参加者

保護更生施設で生活しているセックスワーカーとして働いた過去を持つ女性。
ほとんどが10代のうちに困窮する家族のために人身売買や売春の被害者となっています。
セックスワーカーの仕事を辞めて新たな道へ進むために更生プログラムに励んでいます。





Pendiente del Destino

- 女性の未来を彩るクリエイションワークショップ -

プロジェクトの内容

NPO法人FootRoots



ワークショップ



展覧会

ワークショップ



Pendiente del Destino

2021

12月

2022

1月

2月

3月

4月

5月

6月

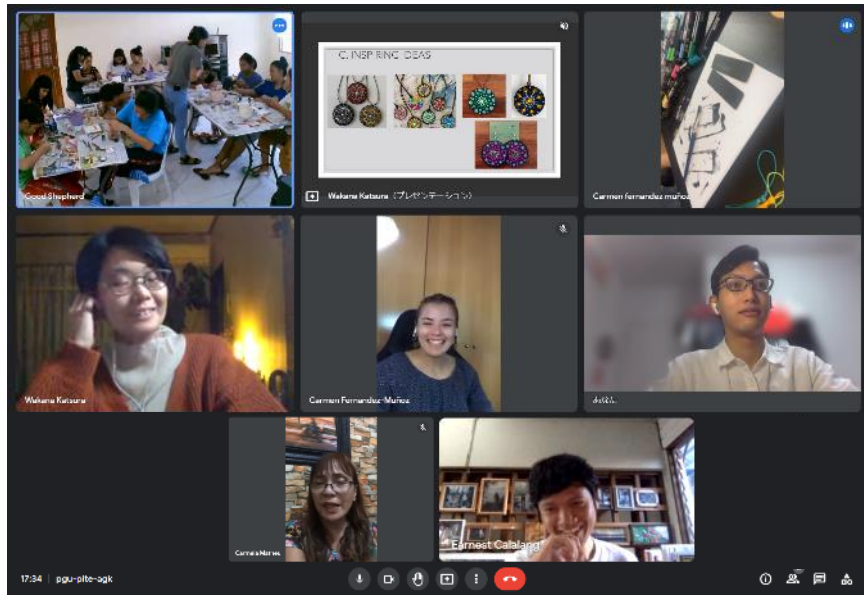
7月

8月 WS1 (ドットイング)

9月

10月 WS2 (ドットイング)

11月





Pendiente del Destino

- 女性の未来を彩るクリエイションワークショップ -

NPO法人FootRoots



展覧会



Pendiente del Destino

2021

12月

2022

1月

展覧会 2 (スペイン : セビージャ)

2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

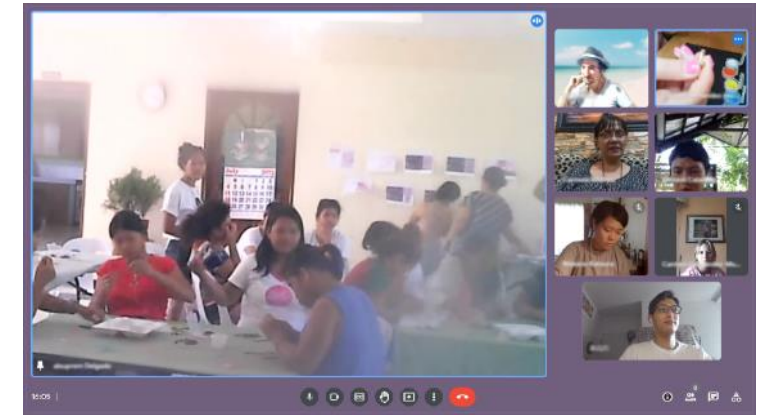
展覧会 3 (フィリピン : セブ)



プロジェクトの自己評価

短期的な事業成果

- ・制作難易度が事業開始当初より上がっているなか、以前にも増して集中して作業し、これまで学んだテクニックを応用して作品をデザインできる女性が増えてきたとの意見が施設スタッフから聞かれました。
- ・また、女性たちの中にはワークショップ中に自身で独自のデザインを考案するなど積極的な姿勢を見ることができました。



プロジェクトの自己評価

中・長期事業計画に組み入れられる成果

- ・ワークショップの後も学んだテクニックを活かして自主的に継続して作品制作に取り組む女性もあり、活動に前向きな姿が見られています。
- ・自分達の作品を販売したいという声を直接聞くことができ、施設スタッフともオンラインでの販売事業の協力を実施する方向で話が進んでおり、今後の事業の発展が期待できます。



プロジェクトの自己評価

良かった点

コロナ禍や年始の大型台風による被害の影響を受けながらもワークショップを無事開催することができました。
ワークショップを通して女性たちが新しい自分の一面に出会い、自ら肯定できるようになっています。女性たちにとって心地よい時間を提供することができました。
今年は展覧会を初のスペインや念願のフィリピンで開催ができ、国内外で多くの方から活動への賛同などの肯定的な意見をいただくことができました。

反省すべき点

スペイン在住の方に講師をお願いしており時差もあるので、スケジュール調整が難しく、日程が変更になった際にスムーズな調整ができなかった。
現地との調整で不確実なことが多く、展覧会の告知を出すタイミングが遅くなってしまった。
オンラインでの開催には現地の方の協力が不可欠ですが、負担が大きくなりがちになり、管理も難しくなる。